



平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年9月19日

上場取引所 東

上場会社名 アークランドサカモト株式会社

コード番号 9842 URL <http://www.arcland.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (COO) (氏名) 坂本 雅俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 兼 経理部長 (氏名) 栗林 利行 TEL 0256-33-6000

四半期報告書提出予定日 平成29年9月29日

配当支払開始予定日 平成29年10月16日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績（平成29年2月21日～平成29年8月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	53,688	1.7	5,207	8.9	5,551	8.2	3,120	11.3
29年2月期第2四半期	52,778	2.2	4,781	3.6	5,130	3.0	2,803	5.3

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 3,046百万円 (△6.0%) 29年2月期第2四半期 3,241百万円 (2.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	76.93	—
29年2月期第2四半期	69.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第2四半期	88,722	71,678	72.8	1,593.38
29年2月期	87,336	69,303	71.8	1,546.02

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 64,623百万円 29年2月期 62,702百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	12.50	—	12.50	25.00
30年2月期	—	12.50	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年2月21日～平成30年2月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	1.9	9,250	4.6	10,000	4.4	5,200	3.8	128.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期2Q	41,381,686株	29年2月期	41,381,686株
② 期末自己株式数	30年2月期2Q	823,900株	29年2月期	823,900株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期2Q	40,557,786株	29年2月期2Q	40,557,851株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成29年2月21日から平成29年8月20日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調にありました。一方で小売業界におきましては、消費マインドの改善が遅れており、依然として厳しい環境が続いております。

このような環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は536億88百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は52億7百万円（前年同期比8.9%増）、経常利益は55億51百万円（前年同期比8.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については、31億20百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<小売事業>

ホームセンター部門の売上高は326億22百万円（前年同期比1.2%減）となりました。前年6月のホームセンタームサシ上田店および今年5月のニコペットと野店のオープンが寄与した一方で、第1四半期（2月21日から5月20日）は、ゴールデンウィークは好調に推移したものの、春先は低温により季節商品が出遅れたこと、第2四半期（5月21日から8月20日）は、7月は猛暑が到来したものの、8月は天候不順が続いたこと、また、うるう年だった前年度と比較して営業日数が少なかったことにより、既存店売上高が前年同期比2.9%減となりました。

その他小売部門の売上高は5月にアークオアシス堺鉄砲町店が閉店したものの、前年9月のアークオアシス京都駅前店、今年3月のアークオアシス大麻店のオープンが寄与したことにより、31億10百万円（前年同期比8.2%増）となりました。

その結果、小売事業の売上高は357億33百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は粗利率の改善および販管費の減少により22億80百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

<卸売事業>

卸売事業の売上高は40億93百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益は減収により4億25百万円（前年同期比16.9%減）となりました。

<外食事業>

外食事業は、FCを含む店舗数が主力のとんかつ専門店「かつや」が純増13店舗の387店舗、「からやま」が5店舗増の19店舗となるなど、積極的な事業展開により、売上高は124億57百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益は18億63百万円（前年同期比18.4%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業の売上高は14億3百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は6億26百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①連結財政状態の概況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して13億85百万円増加し、887億22百万円となりました。これは主に有価証券、投資有価証券が償還等により25億22百万円減少した一方、現金及び預金が34億75百万円増加、また前連結会計年度末の閑散期に比べ繁忙期となるため、商品及び製品、受取手形及び売掛金が5億94百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比較して9億88百万円減少し、170億44百万円となりました。これは主に買掛金が13億50百万円増加した一方で、短期借入金20億円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して23億74百万円増加し、716億78百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が25億63百万円増加したことによるものです。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比較して34億75百万円増加し、134億68百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、57億56百万円（前年同期は50億20百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益54億96百万円、仕入債務の増加13億50百万円、法人税等の支払額14億55百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により得られた資金は、6億64百万円（前年同期は60億49百万円の使用）となりました。これは主に有価証券の売却による収入10億10百万円、有価証券の償還による収入5億92百万円、有形固定資産の取得による支出9億10百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、29億43百万円（前年同期は16億95百万円の獲得）となりました。これは主に長期借入金及び短期借入金の純減額22億50百万円、配当金の支払額5億6百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の業績につきましては、平成29年3月28日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,993	13,468
受取手形及び売掛金	3,546	3,796
商品及び製品	11,899	12,244
有価証券	3,600	2,000
その他	1,636	1,856
貸倒引当金	△8	△6
流動資産合計	30,668	33,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,859	29,424
土地	8,840	8,873
その他(純額)	947	959
有形固定資産合計	39,647	39,257
無形固定資産		
のれん	270	236
その他	1,908	1,906
無形固定資産合計	2,179	2,143
投資その他の資産		
投資有価証券	9,775	8,853
敷金及び保証金	4,595	4,598
その他	477	518
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	14,840	13,962
固定資産合計	56,668	55,363
資産合計	87,336	88,722
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,101	5,451
短期借入金	2,300	300
1年内返済予定の長期借入金	500	500
未払法人税等	1,552	1,934
賞与引当金	232	319
資産除去債務	23	—
その他	3,276	3,051
流動負債合計	11,986	11,557
固定負債		
長期借入金	500	250
長期預り保証金	3,303	3,206
退職給付に係る負債	264	253
役員退職慰労引当金	180	180
資産除去債務	1,478	1,502
その他	319	93
固定負債合計	6,046	5,486
負債合計	18,032	17,044

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	6,603	6,603
利益剰余金	48,372	50,936
自己株式	△641	△641
株主資本合計	60,798	63,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,923	1,272
為替換算調整勘定	△18	△11
その他の包括利益累計額合計	1,904	1,261
非支配株主持分	6,600	7,054
純資産合計	69,303	71,678
負債純資産合計	87,336	88,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月21日 至平成29年8月20日)
売上高	52,778	53,688
売上原価	33,431	33,704
売上総利益	19,346	19,983
販売費及び一般管理費	14,565	14,776
営業利益	4,781	5,207
営業外収益		
受取利息	27	17
仕入割引	166	157
持分法による投資利益	46	63
その他	139	121
営業外収益合計	379	360
営業外費用		
支払利息	3	1
為替差損	20	8
その他	6	5
営業外費用合計	30	15
経常利益	5,130	5,551
特別利益		
固定資産売却益	—	3
受取和解金	—	13
固定資産受贈益	2	—
その他	2	6
特別利益合計	4	22
特別損失		
固定資産除却損	52	21
店舗閉鎖損失	15	18
解体撤去費用	15	19
その他	25	18
特別損失合計	109	78
税金等調整前四半期純利益	5,026	5,496
法人税、住民税及び事業税	1,754	1,810
法人税等調整額	17	△11
法人税等合計	1,771	1,799
四半期純利益	3,254	3,697
非支配株主に帰属する四半期純利益	450	576
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,803	3,120

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年2月21日 至 平成29年8月20日)
四半期純利益	3,254	3,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	△650
為替換算調整勘定	△28	3
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△3
その他の包括利益合計	△13	△650
四半期包括利益	3,241	3,046
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,802	2,469
非支配株主に係る四半期包括利益	438	577

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月21日 至平成29年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,026	5,496
減価償却費	1,201	1,165
のれん償却額	34	34
受取利息及び受取配当金	△31	△22
支払利息	3	1
売上債権の増減額 (△は増加)	△195	△250
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△480	△343
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,277	1,350
その他	△308	△252
小計	6,525	7,179
利息及び配当金の受取額	25	19
利息の支払額	△3	△1
和解金の受取額	—	15
法人税等の支払額	△1,527	△1,455
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,020	5,756
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,770	△910
無形固定資産の取得による支出	△24	△16
敷金及び保証金の差入による支出	△113	△170
敷金及び保証金の回収による収入	116	168
投資有価証券の取得による支出	△4,076	△35
有価証券の売却による収入	—	1,010
有価証券の償還による収入	—	592
その他	△180	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,049	664
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,700	△2,000
長期借入金の返済による支出	△250	△250
配当金の支払額	△506	△506
非支配株主への配当金の支払額	△89	△89
その他	△157	△96
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,695	△2,943
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	656	3,475
現金及び現金同等物の期首残高	6,163	9,993
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,819	13,468

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	35,884	4,258	11,230	1,404	52,778	—	52,778
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5,825	—	562	6,388	△6,388	—
計	35,884	10,084	11,230	1,967	59,166	△6,388	52,778
セグメント利益	2,089	512	1,573	593	4,769	11	4,781

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月21日 至平成29年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	35,733	4,093	12,457	1,403	53,688	—	53,688
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5,652	—	573	6,225	△6,225	—
計	35,733	9,745	12,457	1,977	59,913	△6,225	53,688
セグメント利益	2,280	425	1,863	626	5,195	11	5,207

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第2四半期 連結累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年8月20日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成29年2月21日 至平成29年8月20日)		増減		(参考) 平成29年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
卸売事業	4,258	8.1	4,093	7.6	△165	△3.9	8,367	8.1
小売事業	35,884	68.0	35,733	66.6	△151	△0.4	68,574	66.6
ホームセンター部門	33,009	62.5	32,622	60.8	△386	△1.2	62,634	60.8
D I Y関連用品	8,616	16.3	8,521	15.9	△94	△1.1	16,393	15.9
家庭用品	10,837	20.5	10,546	19.6	△291	△2.7	21,777	21.1
カー・レジャー用品	3,851	7.3	3,861	7.2	10	0.3	7,307	7.1
園芸用品	9,598	18.2	9,582	17.9	△16	△0.2	16,943	16.5
その他	105	0.2	111	0.2	5	5.4	212	0.2
その他小売部門	2,875	5.5	3,110	5.8	235	8.2	5,939	5.8
外食事業	11,230	21.3	12,457	23.2	1,227	10.9	23,286	22.6
不動産事業	1,404	2.6	1,403	2.6	△0	△0.1	2,803	2.7
連結売上高	52,778	100.0	53,688	100.0	909	1.7	103,031	100.0